

サッポロ ヘルスケア ビジネス サポート プログラム

新規はもちろん、
既存事業も
OK!

2024



公募期間 ▶▶ 令和6年4.5^コ → 5.31^コ

支援
1

専門家と事務局による
ハンズオン支援

支援
2

市場ニーズ
獲得支援補助金

支援
3

ビジネス機会
拡大等支援

病気予防や健康促進につながる様々なヘルスケア事業。
札幌市では、専門的指導や資金援助などを通して、
その事業構築を支援します。

「健康」を切り口としたヘルスケアビジネスであれば、
業種業態、新規・既存事業の別を問わずご応募いただけます。

＼ 応募に関する各種お問い合わせ、ご相談はこちらへ /

サッポロ・ヘルスケアビジネス・サポートプログラム 2024 事務局

(株式会社 北海道二十一世紀総合研究所内)

TEL: 011-231-3053 Email: health@htri.co.jp

(受付時間/平日9:00~17:00 担当/清家・岩谷・河原)

上限50万円

過去採択事例



骨盤底筋トレーニング エキスパート育成

医療介護従事者、ヨガインストラクター等に対し、腰痛や尿漏れの症状改善に効果のある骨盤底筋トレーニングの指導者育成講座の提供。

産前産後・子育てママの為の オンライン運動講座

産前産後運動指導士が、産前→産後→子育てのステージごとに、無理なく安全で適切な運動方法をオンラインで提供するサービス。

運動プログラム 自動作成システム

AIを活用し、デイサービス向けの効果的な運動プログラムを自動作成する自社アルゴリズムの構築とシステム製品化。

医療専門職スキルの シェアリングエコノミーサービス

主に公的保険外サービスを提供する医療専門職とユーザーとを効率的にマッチングするシェアリングエコノミー型プラットフォームの構築。

AIを活用した メンタルケア

人の表情を認識するAIや、自然言語処理を用いた精神疾患の罹患リスク判定やメンタルチェックが可能なサービスを開発。

医療・福祉・介護有資格者 スキルシェアプラットフォーム

医療や福祉分野で活躍する有資格者と、サポートを必要とする人たちがつながり、助け合える会員制コミュニティーサイトの開設・運営。

介護事業者⇔利用者家族 コミュニケーションアプリ

介護事業者の記録業務負担軽減と利用者家族との円滑なコミュニケーション形成を目的とする連絡帳アプリの普及。

「医療×運動」を融合した メディカルフィットネス

医療機関と提携し、オリジナルの運動プログラムを開発。オンライン個別トレーニングサービスも展開するなど、札幌から健康促進を発信。

支援プログラム概要

事業の推進を専門家が手厚くサポート!

上限50万円

支援
1

専門家と事務局によるハンズオン支援

経営課題の解決や市場ニーズ獲得に向けて、事務局と専門家が協力しながら採択者に寄り添った並走型(ハンズオン)の支援を行います。

支援
2

市場ニーズ獲得支援補助金

市場ニーズを確実に捉えられるよう、製品・サービスの実証・試験販売を目的として使用できる補助金の活用を支援します。

支援
3

ビジネス機会拡大等支援

協業や販路拡大等につながるよう、関係機関や他の採択者等との情報交換など、事業拡大に向けたネットワークづくりを支援します。

● 経費補助額・補助率

- 補助率・・・対象経費の1/2以内
- 対象経費・・・製品・サービスの実証・試験販売等に係る経費
- 補助額・・・上限50万円

例えば、対象経費総額120万円の場合

補助額50万円

経費総額120万円

60万円

例えば、対象経費総額80万円の場合

補助額40万円

経費総額80万円

40万円

応募方法

「健康」をキーワードとした、医療や介護、食、IT、観光、ものづくりなどの分野で展開するヘルスケアビジネスを募集します。

(新規事業に限らず、既存の事業についても申請の対象となります)

支援対象期間

採択決定通知日から令和7年2月28日(金)まで、合計8カ月程度。

応募資格

札幌市内に事業所を有する、中小企業、団体、NPO、個人事業主、創業予定者またはコンソーシアム。

採択件数

5件(予定)

応募方法

下記ホームページに掲載されている公募要領を確認のうえ、必要書類を募集期間内に事務局へメールで提出してください。

公募要領・応募書類はこちら

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/healthcare/support2024.html>

簡単
アクセス

